

ピースクラブ通信

No.76

発行
所在地
連絡先
HE
・
P
・
P

社会福祉法人 ピースクラブ
〒556-0014 大阪市浪速区大国一丁目十一番一号
TEL 06-6647-1207
FAX 06-6647-1208
E-MAIL peaceclub@m01.p-c.ne.jp
http://w01.p-c.ne.jp/peaceclub/

お母さん長生きしてね

廣田文子 談
橋本雅敏 文

文子さんの話しがあまりにも素晴らしかったので、文章に直し紹介させて頂きます。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

編集部

私には育ててくれたお父さんとお母さん、そして産んでくれたお母さんがいます。育ててくれたお母さんは十年前に亡くなりました。それを追うように2年後お父さんも亡くなりました。お父さんが亡くなったことで、区役所で生活保護

の再申請を済ませました。

ケースワーカーから産みのお母さん生きてますね。と言われ、その存在を初めて

知った私は「えっ！ええええ！」となったのは言うまでもありません。

数日後、知らない女性から電話がありました。電話口から「文子のフミは文章のブンやね？」などとその女性に言われ私は驚きました。その女性こそ、私を産んでくれたお母さんでした。

お母さんは「なににしてほしい？」私は「会いたい」と一言伝えました。お母さんは

電話から一週間後、千葉から私の住んでる大阪まで会いに来てくれました。

お母さんは話してくれました。なぜ私を養子に出さなければならなかったのか？丁寧に分かりやすく話してくれました。養子に出して三年後再婚。経済的にも安定したお母さんは、間違った情報で場違いな岡山で私を探し回っていたこと、もう病気で亡くなったけど二つ違いのお兄さんがいたことも話してくれました。どんなことを言っても

…文子に恨まれて仕方ないことを私はしてしまった。…とお母さんは言っていた。私は育ててくれたお父さんとお母さんの延長線上で生きてます。しかし私を産んでくれたお母さんが生きていてくれたこと、勇気をだして名乗りでくれたこと、何よりお母さんと呼べるひとが目の前にいることが、ただ…嬉しかった。

ここから私とお母さんの交流が始まりました。毎日の電話合戦スタートです！お互いモーニングコールから、おやすみコールまで、掛け倒し！掛け倒し！掛け倒し！例えば「今日のお昼ナ

ニ食べたあ〜？」とか、たわいない話しをしています。一度お母さんの住んでる千葉にも遊びに行きました。ネコちゃん可愛かったです。私に障がいがあることとお母さんも高齢のため、直接会うことは難しいのですが、毎日電話できるお母さんの存在がとても有難く感謝しています。

「お母さん長生きしてね」
Ps 育ててくれたお母さんお父さんのため、毎年お盆とふたりの命日月である12月、お坊さんに来て頂いてお経を上げて貰ってます。



高知行ったき土佐弁

旅の目的は故郷高知にお金を落とすこと、歩いて、土産買って、食べて、呑んで、寝て、ひた

すら、歩いて、土産買って、食べて、呑んで、時々チンチン電車に乗って、寝て、という感じ。

高速バスはりまや橋バスターミナルに降りて、沖繩より（時間的に）遠いところへよく呑兵衛と太夫婦が、高知はここから！お清めのために立ち寄った、地元高知県民が愛してやまない居酒屋葉牡丹。

ふう、まっこと遠かった。やつと来たてでえ〜！。

にやう分かちゅうかえ、ハチキン(ハツ金玉)の姉やんと客のイゴツソウらあ(言いだしたら聞かん頑固もん！所詮…二つ金玉)とのやり取りがこじやんとおもしろいが。

にやゝ姉やんらあのテキパキした動きを見ながら呑むのがカーツ！たまらんがよ。

ええかよ、与太はにやゝ鰹とウツボを食べてうれしゅうて泣いたがよ。どて焼き旨つ。

ホテルの朝バイキングでせうんぶ旨っ。(にやうてたで鰹のタキ、ドセンター)なかでもキュウリの和え物とイタドリ(残念)やけどイタドリはトリやないがよ、そこなへんに生えちゅう山菜ながの煮物に与太はまっことやられたが。

にやう知つちゆう、キュウリのに
和え物はポン酢やないがで、
もつと優しゆうて華やかで懐
かしい味と香りがする。子供
のころおばあちゃんが作って

マサはあなたがおつたき、まっ
ことこじやんち、幸せやっ
たがや…。こじやんと美味し
い記憶があるきい…。蘇る味
があるがやきい…。ねえ…。
二泊三日、食事のたびと太が
おび泣いてシーッ！言わんが！。

今年ことしよきこいが二年にねんぶりある
と聞いたがよ、にやこゝろ、高知行こうちつ
てみいや、季節きせつごというまもんこ
じやんとあるき。

与太は旨いもん食つて、たるばあ吞んで口角炎になった土佐。高知で「ぜよ」は言わんがよ。

田中久 Qちゃん

今度は肝臓に転移しました。

僕はおもその時しゅじゅつあぜんとして、ま

た手術かなと思いました。

今度は抗がん剤でOKと言わ
れて、のみぐすりをのまさわ

て、抗かん剤にも飲み薬があるの^{おも}かと思ふ。

おそれのかと思いましたが、
ですが抗がん剤でも飲む抗がん剤はあんまり効きません。
そこで医者は言いました。

入院して点滴で受けてく
さいと言いました。

それで僕は点滴を受けるんですが、なんと2週間に一回の割合で4日間入院します。

なぜかというと僕は、ナーススクールを押せないの、ナースステーションの近くの方がいいと思ひまして、そうしました。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
3年前に大腸ガンを患って、それから手術して2年が経って肝臓に転移していました。

ガンのCTを見たらミミズみたいな線を見つけて『これはガンですよ』と言われました。僕は『またか』と心の中

でつぶやきました。抗がん剤治療を今受けています、が、

苦勞くろうしているのが下痢げりです。
お風呂ふろの中でいきなりお腹なか
が痛いたくなってきて風呂ふろの中
で便べんだらけになって、
副作ふさく用ようがありまして、今いま一いっ番

介助者も便だらけになりながら掃除してくれました。その時から抗がん剤を投与した後はもうシャワーだけにしています。全く困った

ものです。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

いろんな看護師さんがおつて、僕を嫌がる看護師もいて、もう、ややこしい！ある看護師は僕の食事介護を嫌がっている。

また、ある看護師は「LINEをやってくれて」「久ちゃん、久ちゃん」って言うてくれて、本当にいろんな看護師がいると思いました。

ピースクラブに

入り浸っています

まきのじゅんこ

2015年4月に指談と氣圧療法でピースクラブへのご縁をいただき以来お世話になっている、まきのじゅんこです。

月曜日の夕方に氣圧療法(心身統一合氣道の手当て法)による身体ケアとご自身でできる簡単なセルフケアを教えてください。

このクラスの終了後にキジムナーでたけちゃんの美味しい旬の料理で会食するのも楽しみです。

月曜日のクラスとは別に 大西さんがスタッフのみなさんの身体ケアに、と月に二回ほど午後からの数時間に氣圧療法を受けていただけるようになりました。

このスケジュールはさゆりちゃんにお尋ねください。

5月末に宮古島へ大西さんと同行させていただいた時には藤井朝子さんが運営する、一般社団法人まんまるの利用者さんでパーキンソン病で動かせない、とご本人が諦めていた右脚が施術後は動くようになられました。

また、大西さんが四国へ行かれた時に月曜日のクラスで覚えたセルフケアを現地の方々にやってあげたらそれぞれの不調を手放してもらえたそうです。回復を諦めなくていい、氣圧療法でそのお手伝いができることが嬉しいですね。

ピースクラブでは上田先生のさりを織、工藤先生のフラムも学ぶ機会をもらい、楽しく参加できることにも感謝しています。



愛は地球を救う！

大西洋子

今、毎日楽しいことがいっぱいやってきています。

どういうわけかいろんな人とどんどん出会っています。

どうやったら自分を愛せるようになるのか、試してみたいことがある。

毎日「私は私を愛してる」って一か月くらい唱えてみました。

チャッピー(妹の愛犬)の朝の散歩のとき、毎日10回「ありがとう」といっしょに「愛してる」「愛してる」と唱えてみました。

どういうわけかそこから、次々とうれしいことがふつてわいてきました。

体がどんどん軽くなって、どんどん幸せ気分になって、やさしくなっていくのが分かりました。

した。

あるがままの自分であるがまま好きなように生きれば良いという当たり前の境地に今至っています。

そこから次々おこる奇跡について追いついていくわしく説明することにして、今、コロナや戦争やあってあるけど、ふりまわされて悲観的になるんじゃない、

まず自分を愛する訓練をして、心と体を整え、幸せを伝染させることかなと思う。

近々であれば「カジノ反対の住民投票実現」の集会に行ってきました。

皆すぐく楽しく署名集めしたみたい。怒りとか義務の今までの運動のパターンではなく、楽しんでるのが伝わってきて、うれしくなった。

というわけで、春さんのお別れ会も盛大に楽しく三角公園で今年の夏は実施します。日程はきまり次第、お知らせします。

とにかく「愛は地球を救う」のだ。

いのちのおむすび ワークシヨップ

まきのじゅんこ

「おいしいって言えば一言ですけれどおいしいさの中に、これ親切に作ってくれた私のために作ってくれたとか、いろんなこと考えておいしいねってこうなる。

食べながらおいしいって感じた時に、心の扉が開くと佐藤初女さん。

そのいのちのおむすびのワークシヨップを開きます。

故佐藤初女さんの「いのちのおむすび」の伝道師、やまさきすなおさんがご飯の炊き方から教えてくださいます。

とき：7月30日

ところ：ピースクラブ3階
参加費 二千円



◇ 編集後記 ◇

編集部 姫野

おかげさまで記事が多くて編集後記のスペース無い！ありがとうございます！

OKAYAMA

里山旅行記



鉄板・UNO・フラ

釜焼ピザ日和



前号で、えりかさんが紹介してくれた農家民宿『シャトルビストロ』に行きまして、

メーバー あかね、いずや上村 大橋、ゲイリー、すた、ちえ、ささみち

田心い出は、いつの日も、

4/14 岡山の天気予報は雨、どこかゆうたう大雨...

しかし、出発の朝、大阪は日かざしている、これはイケるかも(?!)

ちえちゃん、はひょうひょうと大丈夫だよ、降らないよ!

いざ、出発、運転する上村さんのとなりで、ゴキゲンのいくつんは「TSUNAMI」を熱唱。



おもていは、いつの日も... やはり現地に近づくと、つれて、パラパラとして、ザア... あめ... 到着する頃には、笑う程の土砂降りトホホ、そんな中、ゆうくとえりかさんは、晴れやかな笑顔で迎えてくれました!



せいたくな、おうち時間、日が落ちたら、キヌファイヤして歌うたて... と云うて、こんな天気、しかし、また部屋にステキな薪ストーブがありまして、その外、外の雨を眺めつつ、えりかさんが淹れてくれたカフェノを、自分でいただき、また、ゆうくんが出してきてくれたギターで、まさみち、いずや、ゲイリーのセッション、何か、これ、えらい、せいたくな、夕暮れな、こんな、ううの、

ディナーは、ゆうくん、特製、お好み焼、春樹くん、幹樹くん、辰樹くんも一緒に、鉄板タイム、ハンと気づく、彼らは、上村さんとエントレス、UNOを始めて、沼、大橋さんは、大画面に、ピエス、忘年会の、動画を映すと、いちゃん、踊りの、ラクレレ、出、あかねちゃん、は、パジャマから、服に着替、直、踊りの、ちえちゃん、は、字、真、最、リーの、踊りの、UNOも、フラも、大、盛、上、かり、春樹くん、は、マジックも、披露、してくれました、ありがとー!



また、ちがう季節も、行、て、み、たい、な、こ、ろ、